

# ラエンネック

## カートン(10管/50管)及び電子添文の表記変更について

2026年1月

株式会社日本生物製剤

肝機能改善剤・肝予備能賦活剤「ラエンネック」の販売用包装である10管用カートン及び50管用カートンの表示、電子添文の「一般的名称」を記載する部分につきまして、改訂を行いましたので、お知らせさせていただきます。

なお、本剤の効能効果、使用上の注意、取扱いなどの変更はございません。

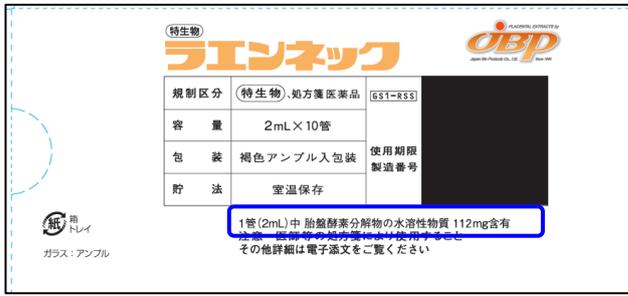
### ■カートン表記の変更

成分表示を電子添文【組成】の表現と統一しました(成分自体の変更はありません)

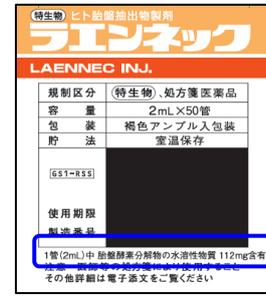
従来：1管(2mL)中 ヒト胎盤抽出物 112mg 含有

改訂後：1管(2mL)中 胎盤酵素分解物の水溶性物質 112mg 含有

<変更後:10管カートン(底面)>



<変更後:50管カートン(側面)>



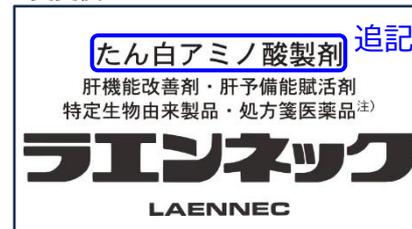
### ■電子添文の変更

通常、電子添文において「一般的名称」を表示する場所に自主記載していた「ヒト胎盤抽出物」を作成要領ルールに従い削除し、「薬効分類名」である「たん白アミノ酸製剤」を追記しました。また、「26.1 製造販売元」の住所前に郵便番号を追記しました。

<変更前>



<変更後>



26.1 製造販売元

株式会社日本生物製剤  
東京都渋谷区富ヶ谷一丁目44番4号

26.1 製造販売元

株式会社日本生物製剤  
〒151-0063 東京都渋谷区富ヶ谷一丁目44番4号

### ■変更開始ロット、出荷予定時期 ※流通状況により前後する場合があります

包装	変更開始ロット	出荷予定時期※
ラエンネック 10管	268529	2026年2月中旬
ラエンネック 50管	268529	2026年2月中旬

- 最新の電子添文は、PMDA ホームページ「医薬品に関する情報」に掲載されております。  
<https://www.pmda.go.jp/safety/info-services/drugs/0001.html>
- 「添文ナビ」をご利用の際は、下記のGS1コードをお読み取りください。



以上